

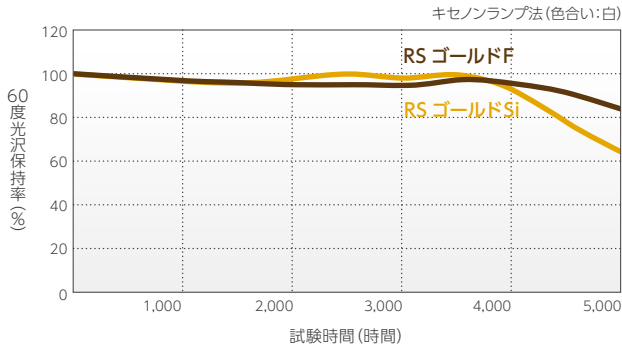
RS ゴールドF RS ゴールドSi

色・光沢の持続性と低汚染性に最もこだわった高グレード工法。

特長

1 抜群の耐候性

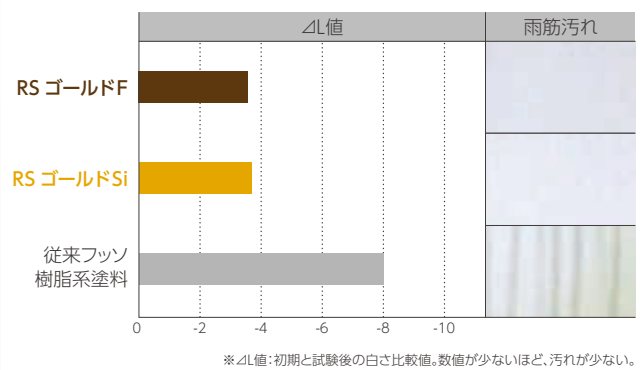
JIS A 6909 耐候形1種合格レベルです。



※JIS-A-6909耐候形1種(キセノンランプ法2,500時間、光沢保持率80%以上)合格レベルの性能を有しています。耐候形1種は、一般的に10~15年の耐久性に相当します。

2 超低汚染性(セラミック成分の複合)

白塗料における屋外バクロ6ヶ月のΔL値と塗膜状態



3 防カビ性

防カビ性に優れています。

4 水性・環境に優しい無鉛

環境に配慮し、有害な揮発性有機溶剤や重金属は使用しておりません。

塗料性状

	RS ゴールドF 上塗	RS ゴールドF 中塗	RS ゴールドSi
荷 姿	15kgセット(ベース/硬化剤=14kg/1kg) 3.75kgセット(ベース/硬化剤=3.5kg/0.25kg)	15kg	15kgセット(ベース/硬化剤=14kg/1kg) 3.75kgセット(ベース/硬化剤=3.5kg/0.25kg)
混合比	ベース/硬化剤=14/1	—	ベース/硬化剤=14/1
色	白および各色	白および各色	白および各色
つ や	つや有り、7分つや、5分つや、3分つや	つや有り	つや有り、7分つや、5分つや、3分つや
仕上り感	平 滑	平 滑	平 滑
塗料比重	1.21(白)	1.25(白)	1.20(白)
溶剤比重	0.99(白)	1.00(上水)	0.99(白)
加熱残分	56%(白)	59%(白)	56%(白)
劇物表示(品名・含有量)	—	—	—
労安法上の表示有害物	—	—	—
有機則/特化則	ベース:— 硬化剤:—	—	ベース:— 硬化剤:—
消防法による危険物区分	ベース:非危険物 硬化剤:第4類 第2石油類(非水溶性)	非危険物	ベース:非危険物 硬化剤:第4類 第2石油類(非水溶性)
硬化剤の成分による区分	—	—	—

※上記の数値は標準を示すもので、若干の変動があります。

塗装条件

	RS ゴールドF 上塗			RS ゴールドF 中塗			RS ゴールドSi		
	ハ ケ	ローラー	エアレススプレー	ハ ケ	ローラー	エアレススプレー	ハ ケ	ローラー	エアレススプレー
希釈率	5~10%	5~10%	10~20%	3~8%	3~8%	10~20%	5~10%	5~10%	10~20%
標準所要量(kg/m ² /回)	0.13	0.13	0.16	0.15	0.15	0.18	0.13	0.13	0.16
希釈剤	上 水			上 水			上 水		

※標準所要量は、個々の条件によって異なります。 ※標準所要量は、塗装作業に必要な使用量の数値です。

塗装間隔

項 目	温 度	RS ゴールドF 上塗	RS ゴールドF 中塗	RS ゴールドSi
		23℃	23℃	23℃
標準塗装間隔	最 短	4時間	2時間	4時間
	最 長	7日	7日	7日
使用時限		5時間	—	5時間

ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆